

公開講座の開設主旨・目的等

保健学研究科では、毎年「最新の研究から家庭の保健・医療へ」と題し、市民の方々に理解を深めていただくようタイムリーな話題を提供している。今回は、新型コロナウイルスの最新の感染対策や、本学がこうべ市民福祉振興協会と実施した「ふれあいスポーツチャレンジ事業」の成果報告、健康に関する新たな考え方である「ウェルビーイング」について、また、アイシングの正しい活用法に関する最新の研究成果について、講演を行う。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、対面での開催を中止し、オンライン視聴のみの開催となりますので、ご了承願います。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	10月7日 (土)	13:10～ 14:10	コロナに負けない感染対策	医学部附属病院感染制御部 特命教授 宮良高維
2		14:20～ 15:20	発達の気になる子どもの身体活動	保健学研究科 講師 小野くみ子
3	10月8日 (日)	13:00～ 14:00	ウェルビーイングという考え方	保健学研究科/ ウェルビーイング先端研究センター 特命准教授 園田悠馬
4		14:10～ 15:10	アイシングをするのか、しないのか。それが問題だ	保健学研究科 准教授 荒川高光

連絡先

神戸大学大学院保健学研究科 総務係

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10番2号

TEL:(078)796-4502 FAX:(078)796-4509

E-mail: ghs-soumu @office.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部 (@の前など) には、アドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されております。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。